

効果報告レポート

【事業者名】

ジョイズ株式会社

【ツール名】

TerraTalk

【ツールの機能分類】

学習支援・授業支援 (LMS)

オンライン語学学習

2023年2月



教育機関向け英語学習クラウド TerraTalk

TerraTalkは、全国67万名以上の児童生徒が利用する、実践的な英語を学べるクラウド・アプリケーション。AI技術を活用し、4技能を統合的に活用できるコミュニケーションスキルの育成を図ります。また、教員・管理者が利用できる学習管理システム(LMS)を搭載し、学力評価・弱点分析を自動で行うことが可能。児童生徒のスピーキング力を定量的に可視化し、指導の優先順位付けが出来る点が特徴です。

○一斉授業で足並みを揃えながら、個別最適な学びを実現する

各現場のニーズにあった様々な教材をご準備。既存の授業カリキュラムはそのままに、これまで手が届きにくかった、児童生徒一人ひとりの発音・会話内容の評価を自動で行います。

○不足しがちなスピーキング学習を、いつでもどこでも、好きなだけ

自己紹介や道案内など、様々なシチュエーションを想定してAIとの対話練習を行うことができます。児童生徒のレベルに合わせて、お手本再生→単語練習→対話のスマールステップで学習を進行。話すことへの自信をつけ、「使える」英語の習得を目指します。

○先生の業務効率化

学習管理システム(LMS)が、先生の業務をサポート。自動採点つきの課題配信機能で、作問・回収・採点の時間を削減できます。また、学習量・正答率をチェックして児童生徒の主体性を評価したり、録音された会話内容を聞き返すことができます。



様々な学習ニーズに対応する教材パック

▶検定教科書連動教材

小学校2社、中学校全6社、高校1社をラインナップ。
教科書と同じ章立てで、ユニットごとの新出単語の学習や音読練習を行います。
また、一斉授業では難しかった生徒一人ひとりの発音を自動で評価。
能動的な英語活動から、総合的な学ぶ力が身につきます。

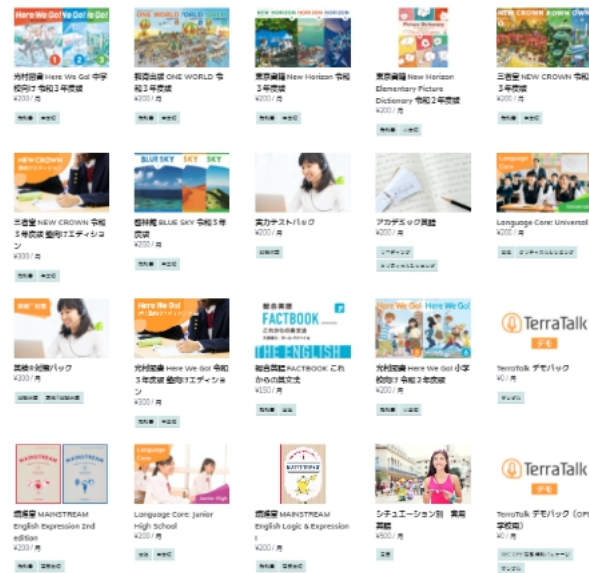
▶Language Coreシリーズ

AIとのスピーキング学習や語彙問題を多数収録。
幅広いレベルの言語知識を、スピーキングを通して習得・定着化させることを目的としています。
会話の中で英語をより実践的に使えるようになることを目指します。

▶シチュエーション別実用英語

旅行や趣味などの日常会話や、職業ごとに設計されたレッスンで、様々な場面の英会話を体験。文法のおさらいができるコースも併せて収録しており、実用シーンでの運用力を上げるために最適です。

その他、英検®対策パックや
実力テストパックなどをご用意



基本料金：月10,000円（税抜） / 管理画面あたり
（通常は学校単位）
教材利用費：ユーザー1人あたり月200円～（税抜）

※上記は標準販売価格となります。
導入規模や利用教材により料金は変動します。

実証校教員からのヒアリング

課題1：効果的なスピーキング指導ができない

- 教員やALTの人員が足りず、十分にスピーキングの時間を設けることができない
- 集団授業では生徒一人ひとりの状況を見取ることができず、適切な指導を行うことが難しい

課題2：個別最適化された学びを提供できない

- 生徒間の学力差があるため、それぞれの英語力にあった学習機会を提供したい
- 生徒の英語力に合わせて取り組ませることで、英語への自信やモチベーションを育みたい

課題3：GIGA端末を有効活用できない

- ICT教材を活用したいが、授業・家庭学習での効果的な使い方がわからない
- 自宅へ持ち帰り可能なため、授業内外で有効活用したい

【課題】

効果的なスピーキング指導

(スピーキング学習時間の創出)

【利用教材】

Language Core:Junior High School



【取組】

- 授業後半10分間で、授業で学んだ文法項目に該当するスピーキング問題を実施。学習内容の定着につなげるとともに、ALTの有無に関わらずスピーキング学習時間の創出を実現した
- 課題配信機能を用いて宿題を配信、定期テスト対策や、長期休暇は全学期の総復習に取り組みさせた
- 生徒の課題実施状況をランキング形式で開示し、生徒の学習意欲を高めた

【課題】

効果的なスピーキング指導

(発話練習のバリエーションが少ない)

【利用教材】

検定教科書連動教材



【取組】

- 授業内の音読活動と新出単語の発音練習をTerraTalkに置き替えることで、発話練習の質の向上を実現
- 英語へ苦手意識のある生徒がTerraTalkを利用することで、学習に意欲的になり、**実証期間中の定期テストの点数が2倍に上がった**

【課題】

効果的なスピーキング指導

(授業内でのスピーキング学習時間の創出)

【利用教材】

シチュエーション別実用英語

【シチュエーション別実用英語：該当エクササイズ詳細】

 大学1年生	B1.1	3.1時間
コース詳細	問題	
ドキドキの大学一年生。授業の登録やグループワークの人を選ぶなどキャンパスライフで行われることがレッスンできます。大学生を満喫しましょう。	 会話 (15)	 単語並べ替え (15)
	 サンプル音声 (15)	 単語の発音 (15)
	 単語の意味理解 (15)	 単語の聞き取り (15)

【取組】

- 冬期休業期間中に高校3年生を対象に、**シチュエーション別実用英語から大学生生活に関するエクササイズを課題配信**
- その結果、冬期休業中にあたる18日間で、**一人あたり平均1時間45分のスピーキング学習時間の創出**に成功

【課題】

個別最適化された学びの提供

(生徒のレベルに合わせた発話指導)

【利用教材】

検定教科書連動教材

【取組】

- **50分授業のうち40%をTerraTalkに置き替え。**
単語4技能問題→音読問題の順番で、段階を踏んで発話練習に取り組ませた
- 一斉授業で足並みは揃えつつ、**AIからの個別フィードバックで個別最適化した学習を実現**
- 発話指導をAIに委託するため、生徒一人ひとりに目を配れる余裕が生まれた。教員は生徒たちが活発に取り組むように声かけ、**補助が必要な生徒のサポートへ時間を使うことができた**



【課題】

個別最適化された学びの提供
(学力差がある生徒への指導)

【利用教材】

Language Core:Universal

【取組】

- 毎授業の帯活動5分間でTerraTalkを活用
- クラスの学力に合わせて使用する教材の難易度を変えることで、特に英語が苦手な生徒が意欲的に学習に取り組むようになった
- 週1回、課題配信機能を利用して宿題として活用。教員用管理画面から確認できる情報（課題完了率）を成績に加味することで、生徒の意欲・主体性を評価することを実現

【教員用管理画面：課題実施状況確認ページ】

The screenshot shows a management interface for lessons. It features a title bar with '課題' and a '課題の追加' button. Below are four lesson entries, each with a date, lesson number, start date, size, and completion status.

月	日	課題名	開始日	サイズ	完了状況
11月	02	課題7	2022-10-26	5エクササイズ	完了 6/7人
11月	04	課題8	2022-10-25	4エクササイズ	完了 6/7人
11月	04	課題9 (授業内)	2022-10-28	3エクササイズ	完了 7/7人
11月	04	課題9 (宿題)	2022-10-28	2エクササイズ	完了 7/7人

【課題】

GIGA端末の有効活用、効果的なスピーキング指導
(家庭学習の充実、生徒への発話指導)

【利用教材】

検定教科書連動教材

【取組】

- 毎週末、課題配信機能を用いて宿題を配信
- 教員向けの生徒学習履歴確認ページより、課題の実施状況をタイムリーに確認しサポートが必要な児童を特定。「宿題をやり切らせる」ための働きかけを効率的に行うことができた
- AIの個別フィードバックにより、教員の負担を減らしつつ、全児童へ平等で的確な発話指導を実現

【教員用管理画面：課題正答率/完了率確認ページ】

The screenshot shows a management page for a homework assignment titled '夏休みの宿題' (Summer Vacation Homework) for August 31st. It includes a table with columns for 'エクササイズ' (Exercise), '平均正答率' (Average Correct Answer Rate), and '完了率' (Completion Rate). The table lists three 'Words' exercises with completion rates of 0/3, 0/3, and 1/3 respectively. A red arrow points from the 'エクササイズ' column header to the '平均正答率' and '完了率' columns.

エクササイズ	平均正答率	完了率
Unit 1 - Part 1 Words 話す 単語の発音	-	0 / 3
Unit 1 - Part 1 Words 聞く 単語の聞き取り	-	0 / 3
Unit 1 - Part 1 Words 読む 単語の復読理解	100%	1 / 3

■ 補助事業において実施したサポート内容

① 教員向けオンラインミーティング

- 実証開始時
 - 各校の課題に合った活用方法のご提案と機能説明、実証期間中の目標設定（利用時間や成果など）を行った
- 実証期間中に月1回
 - 目標進捗のすり合わせと、各校の状況に合わせた活用方法の軌道修正を行った

② 教員向け電話、メールサポート

- 弊社サポート担当が週1回実証校へ連絡。日常的な小さな困りごとの解決、活用事例の共有を行った
- 実証校の教員からも、不明点があった際には自由に問い合わせできる環境を整えた

③ 自治体向け報告会

- 実証目標進捗の報告、実証校の取り組みや先生・児童生徒からの声を共有

④ 学校訪問（対象校のみ）

- TerraTalkを使った授業を見学。
現場の状況把握、さらなる活用促進のため改善点と解決策の提示を行った



（学校訪問の様子）



学校等設置者
8件

自治体：7件
学校法人：1件



学校等教育機関
24校

小学校：公立7校
中学校：公立15校
高等学校：公立・私立 各1校



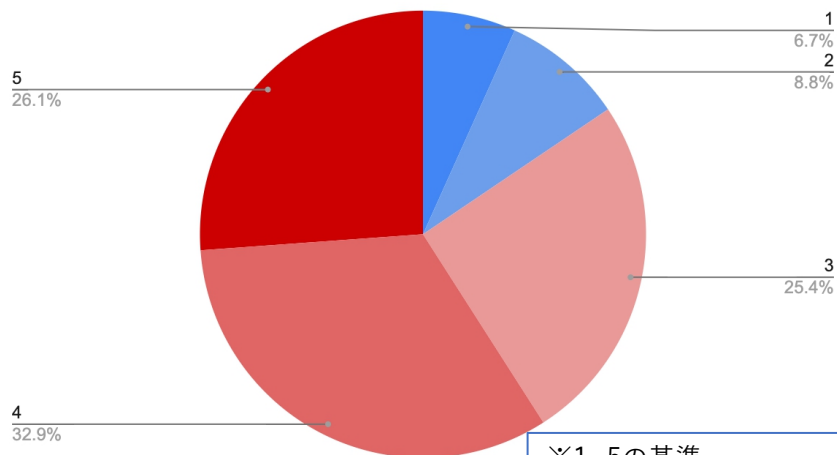
利用ユーザー
5,903名

児童生徒：5,795名
教員：108名

効果的なスピーキング指導（生徒アンケートより）

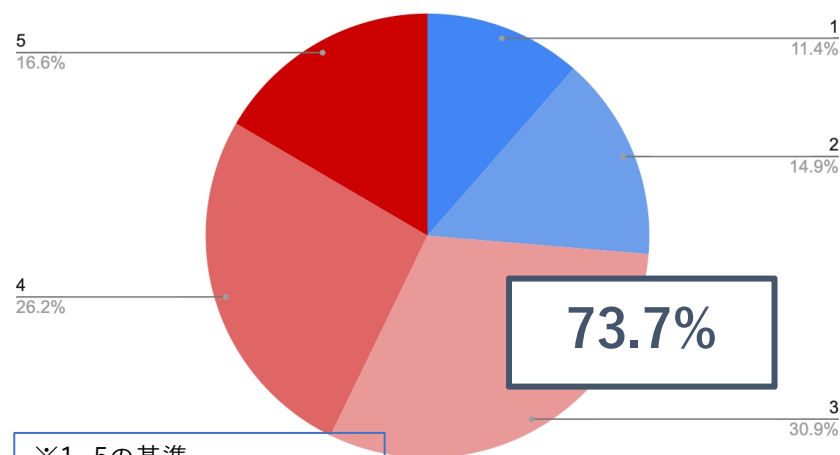
- AIからの個別フィードバック付きの学習で**84.4%**の生徒がスピーキングの強化を実感
- **73.3%**の生徒が自信がつくと回答。AIとの発話練習だからこそ、英語を話すことへの障壁も取り除くことができた

TerraTalkを利用することで「スピーキング」の強化につながりそうですか



※1~5の基準
1 → 5
変わらない 強化される

TerraTalkを利用することで、英語を話すことへ自信がつきそうですか

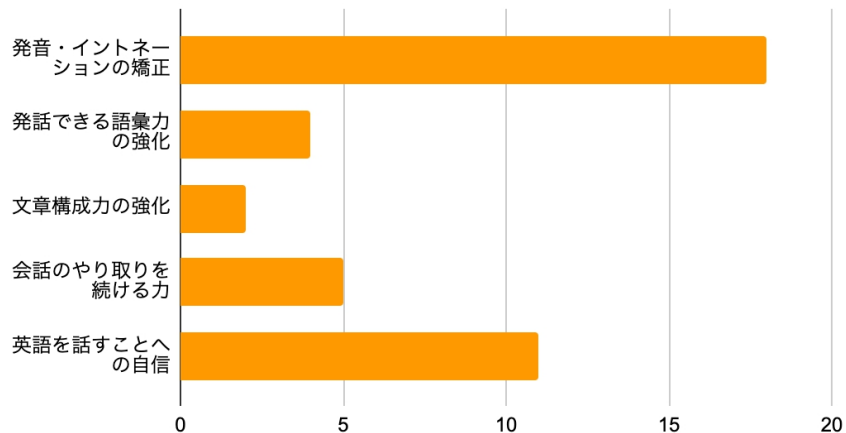


※1~5の基準
1 → 5
変わらない 自信がつく

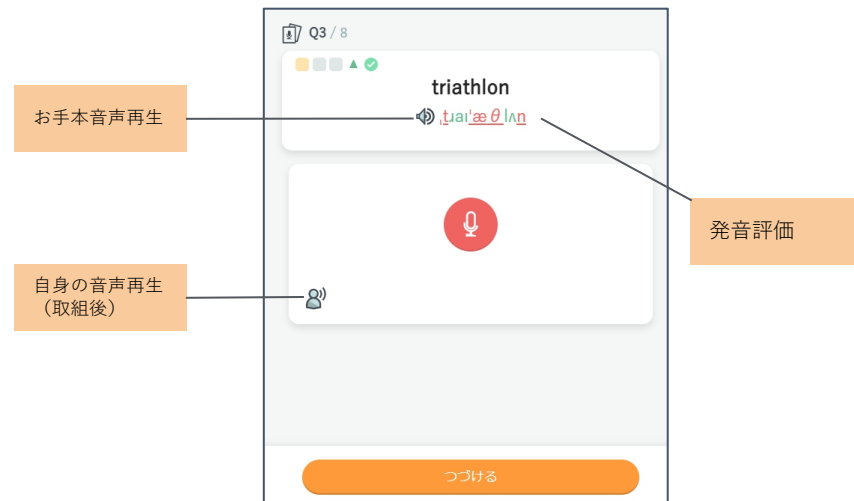
効果的なスピーキング指導（教員アンケートより）

- 集団授業で個別への指導が難しい**発音・イントネーションの矯正**の強化を実感
- 恥ずかしかがって発話しなかった生徒が、TerraTalk導入後は積極的に発話練習に取り組むようになり、**英語を話すことへの自信を育む**ことに成功

TerraTalkを活用することで、生徒の「スピーキング力」においてどのような点が強化されましたか(複数回答可)



【単語の発音エクササイズ】

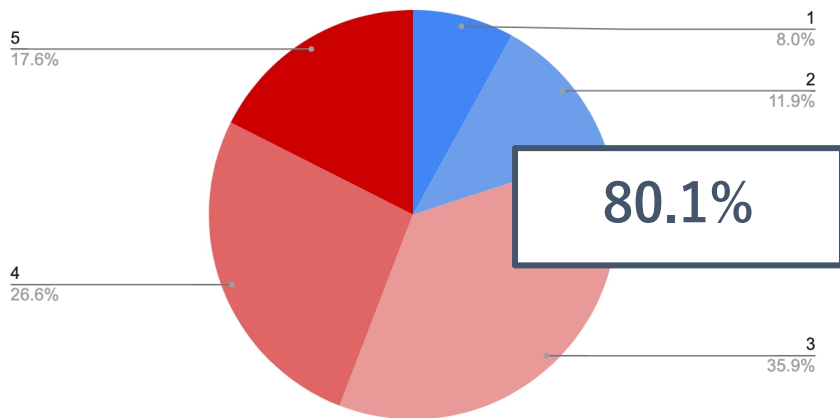


個別最適化された学びの提供（生徒アンケートより）

80.1%の生徒が、自分の学力や理解度に合わせて学習を進めることができたと回答

【検定教科書連動教材：音読個別フィードバック】

TerraTalkを利用することで、自分の理解度やペースに合わせて、学習を進めることができましたか？



※実証校の公立中学生徒2165名対象

※1~5の基準
1 → 5
変わらない 進められた

あと8点でゴールドトロフィーです！

総合評価 (平均点)
72点

単語	文強勢	流ちょうさ
72点 /100	71点 /100	74点 /100

単語 文強勢 流ちょうさ

要チェック

全て選択

Which applies to you?  

I have seen a Paralympic sport somewhere before.  

I have never seen a Paralympic sport before.  

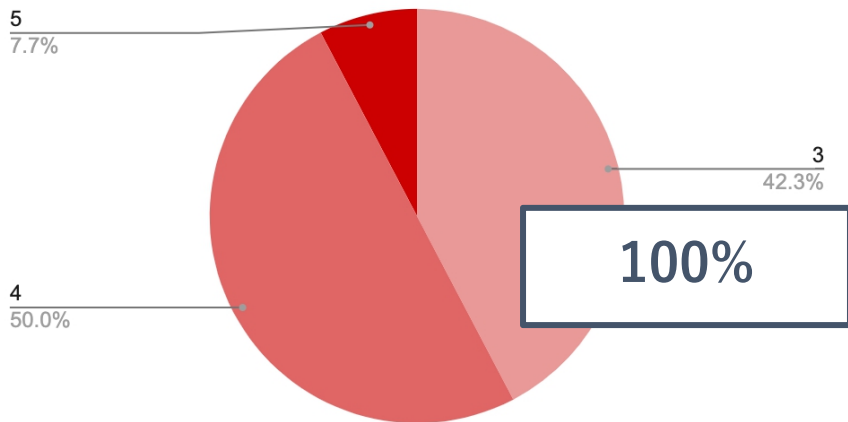
What Paralympic sports are you interested in?  

ふくしゅうする 選択した文を練習する 次へ

個別最適化された学びの提供（教員アンケートより）

100%の教員が、TerraTalkを活用することで個別最適化された学びの提供が可能と実感

TerraTalkを活用することで、生徒個人に合った学習を実現できたと感じますか？



※1~5の基準

1 → 5
全く感じない → とても感じる

【教員用管理画面：生徒個人の学習履歴確認ページ】

統計 | **すべての履歴** | パフォーマンス

1 | 2 | 3 | 次のページ

CSVをダウンロード

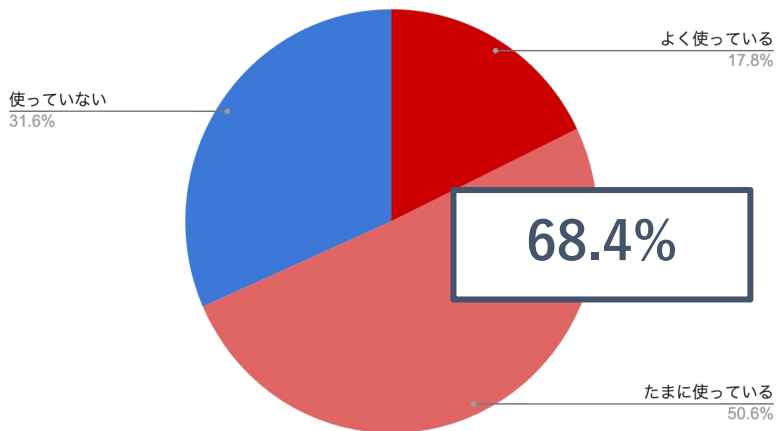
2022/07/24

【中2～中3】 場面別ロールプレイをしてみよう！中級 - 【中2～中3】 パーティーへ行こう！ - 会話	【中2～中3】 パーティーへ行こう！ ②会話	5/5	🏆
【中2～中3】 場面別ロールプレイをしてみよう！中級 - 【中2～中3】 パーティーへ行こう！ - 会話	【中2～中3】 パーティーへ行こう！ ②会話	28/31	🏆
【中2～中3】 場面別ロールプレイをしてみよう！中級 - 【中2～中3】 パーティーへ行こう！ - 会話	【中2～中3】 パーティーへ行こう！ ②会話	27/31	🏆
【中2～中3】 場面別ロールプレイをしてみよう！中級 - 【中2～中3】 パーティーへ行こう！ - 会話	【中2～中3】 パーティーへ行こう！ ②会話	19/25	🏆
【中2～中3】 場面別ロールプレイをしてみよう！中級 - 【中2～中3】 パーティーへ行こう！ - 会話	【中2～中3】 パーティーへ行こう！ ②会話	6/6	🏆

GIGA端末の有効活用（生徒アンケートより）

- GIGA端末持ち帰り可能校にて、**68.4%**の児童生徒が家庭学習としてTerraTalkを利用
- 時間や場所を選ばず、能動的な英語学習の機会を提供することができた

TerraTalkを自宅で使っていますか



【学習者用画面：配信された課題の確認】



生徒からの感想

【英語力（スピーキングスキル）の強化】

- **どこの発音ができているのか**がとてもわかりやすいので、改善しやすいです
- 音読練習では、**どこにアクセントを間違えて入れているのか**が表示されるのでとても役立っています
- 単元テストや学期末のテストなどで利用していて、**単語の発音がわからないときTerraTalkを使えば簡単に知ることができて便利**

【生徒のレベルに合わせた学習】

- 話す速さを変えることができ、**自分にあった速さで聞く**ことができ、勉強がしやすかったです

【学習意欲の向上】

- 英語が苦手なのでなかなか自主学習できなかったのですが、**TerraTalkのおかげで楽しく英語の勉強ができました**
- スピーキングでいい点数になると**自信がついて嬉しかったです**
- TerraTalkのおかげで英語に自信がつき、**学校の英語の授業が楽しみになりました**

教員からの感想

①個別最適化された学習

”スピーキング、リスニングの練習として、**個別最適な学びができる教材**だと思います”

”(音読練習について)教科書を読み上げるより、**フィードバックが的確なTerraTalk**のほうが個別最適化されてるので、授業に組み込めると確信できました”



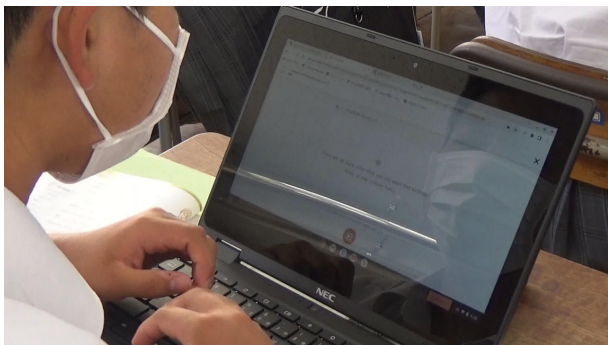
教員からの感想

②学習意欲の向上

”課題ごとの正答率が表示されるので、生徒のモチベーションになっています”

”TerraTalkを用いた授業では、寝ている生徒が一人もいませんでした”

”英語のやる気がなかった生徒が、TerraTalkを使い始めてから勉強するようになり、実証開始から一ヶ月後の定期テストの点数が倍になりました”



■ EdTechツールの導入・運用における課題とその改善策

課題	改善策
学習者の利用状況（学習時間や技能種類）において、 最大 - 最小 学習時間の差が大きい	<ul style="list-style-type: none">● 学習時間の少ない児童・生徒に対して、指導教員から利用を促すことのできる資料の作成● プッシュ通知機能（弊社から生徒へメッセージを配信）の活用
学校/教員間で 活用率の差が大きい	<p>〈ICT教材に苦手意識がある場合〉</p> <ul style="list-style-type: none">● 操作への抵抗を減らすため、チュートリアル動画の作成● 導入のイメージを持ちやすくするため、TerraTalkを取り入れた指導案のサンプルを作成
	<p>〈活用するメリットを感じていない場合〉</p> <ul style="list-style-type: none">● 実証開始時ミーティングにて各校の課題ヒアリングを強化し、TerraTalkで解決できることを明示する● 活用事例の横展開

■ 会社概要

事業者名	ジョイズ株式会社
事業内容	AI英語学習アプリTerraTalkの開発・運営
設立	2014年10月10日
本店	東京都港区三田2-14-5
資本金	3億4594万円
主要株主	経営陣 インキュベイトファンド YJキャピタル (Yahoo! Japan) SMBCベンチャーキャピタル みずほキャピタル ベンチャーラボインベストメント チャンネルベンチャーズ

TerraTalk
採用実績（学校法人累計）

67万人
2,500機関

※2022年7月時点

問い合わせ窓口
ジョイズ株式会社
電話番号：03-6804-3190
メール：enquiry@joyz.co.jp